

# 平成17年度 施政方針と予算

## 住みよいまち 住みたくなるまち

# 幸田

昨今の経済情勢は、不況を脱し回復の兆しが見えてきたと言われますが、個人消費は底堅い動きの中で先行きについてはまだまだ予断を許せる状況にはないと言われてしています。

国の「三位一体の改革」の動きも本格化し、地方自治体においては地方分権へ向けて厳しい時の流れに耐え、新たな地域づくりへ踏み出すことが求められています。

町村合併50年の歴史的経過の上に立ち、次なる時代への新たな年度として、「住みよいまち 住みたくなるまち 幸田」の実現を目標に、将来の発展と安心の創造を目指した予算の編成といたしました。



幸田町長  
近藤 徳光

### 平成17年度 当初予算

#### 一般会計

予算総額

127億940万円

一般会計は、町が行う仕事の大部分をまかなう予算で、町税や国・県からの支出金などを財源にしているもので、町民の皆さんに最も関わりの深い予算といえます。

#### 特別会計

予算総額(7特別会計)

75億3,332万3,000円

特別会計は、特定の財源で特定の事業を行うもので、土地取得特別会計・国民健康保険特別会計・老人保健特別会計・介護保険特別会計・通所介護サービス特別会計・農業集落排水事業特別会計・下水道事業特別会計があります。

#### 企業会計

収益的支出

6億3,456万4,000円

資本的支出

2億9,014万2,000円

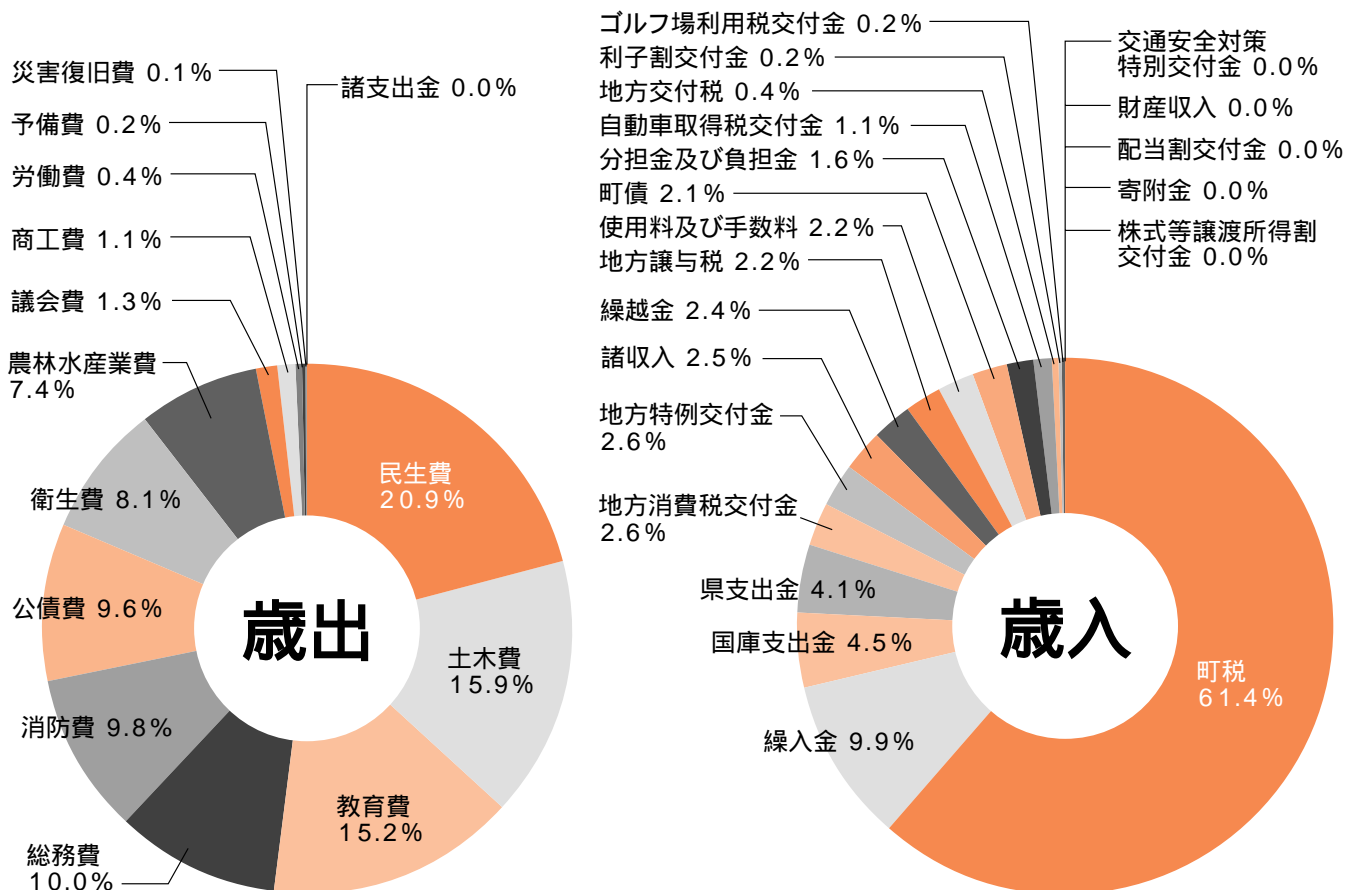
企業会計は、税金を使わず、一つの会社のように独立採算制で事業・経理を行うものです。本町では、水道事業会計がこれにあたります。

( 減 )

| 会計区分   | 平成17年度予算(円)     | 平成16年度予算(円)    | 伸び率(%)         |      |
|--------|-----------------|----------------|----------------|------|
| 一般会計   | 127億 940万       | 124億8,030万     | 1.8            |      |
| 特別会計   | 土地取得特別会計        | 10億1,906万6,000 | 5億8,084万6,000  | 75.4 |
|        | 国民健康保険特別会計      | 21億8,283万1,000 | 21億3,207万1,000 | 2.4  |
|        | 老人保健特別会計        | 19億2,554万2,000 | 18億5,645万      | 3.7  |
|        | 介護保険特別会計        | 10億3,693万5,000 | 9億 994万        | 14.0 |
|        | 通所介護サービス特別会計    | 1,148万8,000    | 1,108万5,000    | 3.6  |
|        | 農業集落排水事業特別会計    | 3億9,041万5,000  | 3億6,793万3,000  | 6.1  |
|        | 下水道事業特別会計       | 9億6,704万6,000  | 9億9,183万2,000  | 2.5  |
| 水道事業会計 | 収益的支出           | 6億3,456万4,000  | 6億2,204万5,000  | 2.0  |
|        | 資本的支出           | 2億9,014万2,000  | 3億1,291万8,000  | 7.3  |
| 合計     | 211億6,742万9,000 | 202億6,542万     | 4.5            |      |

## 平成17年度幸田町一般会計

# 歳入歳出予算総額 127億940万円



### 歳出

歳出を費目別に見ると、民生費が全体の20.9%を占め、次いで土木費15.9%、教育費15.2%となっています。全体的に前年度に対して伸びを示している中で、公債費においては、平成16年度で減税補てん債の制度的な借換え6億7,210万円があったことから33.1%の大幅な減少となりました。

### 歳入

最も大きな割合を占めているのが町税で、全体の61.4%、伸び率4.5%増となっております。「三位一体の改革」の柱である所得譲与税は地方譲与税に含まれ、譲与税全体で伸び率35.0%増となりました。また、国庫支出金、県支出金につきましては、三位一体の改革による影響分も含まれますが、国庫支出金は大型事業の実施により伸び率32.7%増、反面、県支出金は、伸び率11.9%減となりました。町債は、3件の建設事業債と減税補てん債で伸び率77.0%減とし借入の抑制に努めました。

## 主な区分の内容

【歳入】1年間のすべての収入

【町税】町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など歳入の貴重な財源。

【町債】大きな事業を行うために、国や金融機関などから借りるお金。

【繰入金】積み立てられた基金(預金)や、他の特別会計から繰り入れられるお金。

【国庫(県)支出金】特定の事業の財源の一部として、国(県)から支出されるお金。

【歳出】1年間のすべての支出

【民生費】お年よりや子ども、障害者など福祉や医療などに使われるお金。

【教育費】小・中学校、ハッピーネス・ヒル・幸田の運営や生涯学習講座などに使われるお金。

【総務費】町職員の給与や町の財産の管理などに使われるお金。  
【公債費】町債を返済するお金。

# 施策の方針

## 人がつどい 笑顔あふれる都市づくり

住民が誇りをもって豊かな暮らしを営めるよう、利便性、快適性、居住性の高い都市環境の整備に努めます。

- 道路・橋梁整備
  - ・幹線街道の拡幅改良
  - ・生活道路の舗装、側溝整備
  - ・国道23号芦谷インター関連周辺道路整備
- 「道の駅」の用地確保
- ・深溝跨線橋、逆川橋耐震工事
- 土地区画整理
- ・野場地区の整備工事着手
- ・相見地区の街区整備工事、相見川橋工事の推進
- ・幸田駅前地区の「中心市街地活性化事業計画」による事業推進
- 下水道（公共下水・集落排水）
  - ・相見処理分区、中部処理分区、南部処理分区の整備推進
  - ・矢作川流域下水道建設負担
- ・農業集落排水事業13地区維持管理、管路整備
- 上水道
  - ・土地区画整理事業関連配水管布設
  - ・水管橋等耐震補強
- 都市公園整備
  - ・幸田中央公園整備工事、用地購入

## 高度情報化推進 自助・互助・公助で 支える幸せづくり

すべての人々が、心身ともに健康で生きがいと安らぎをもって、安心して暮らせる地域社会を形成していきます。



3歳児健診

- ・健康づくり
  - ・みんなで育む健康こうた21計画の推進
  - ・各種予防接種、健診の実施
- 高年齢者、障害者福祉・介護保険
  - ・高年齢者保健福祉計画の策定
  - ・障害者計画の見直し
  - ・障害者支援費給付
  - ・各種医療給付制度の普及
  - ・認知症予防対策の推進

## 児童福祉・保育園整備 次世代育成支援行動計画の推進 保育園施設整備、駐車場用地購入 支援センター活動の充実 延長保育体制の充実

### 然るべき

### 未来を拓く産業づくり

培われた地域産業を生かし、まち全体の調和の中で創造性の高い産業振興に努めます。

- 農村・農林業振興
  - ・農村振興総合整備事業による集落道整備、集落環境整備
  - ・農道舗装、パイプライン整備
  - ・特産品育苗施設整備補助
  - ・循環型農業の推進
  - ・林道開設整備（須美南山1号・一ノ小屋線）
  - ・造林事業補助
  - ・商工・観光・勤労者対策
  - ・駅前商業活性化支援
  - ・優良先端産業の誘致推進
  - ・商業経営安定対策の推進
  - ・勤労者生活資金利子補給
  - ・生活密着型観光資源の発掘
  - ・駅西駐車場整備
- 交流と創意で育む  
教育・文化づくり
  - ライフステージに応じた教育・文化・学習活動の場づくり、環境づくりに努めるとともに、広い視野、豊かな感性を持った人材の育成によりまちの文化の新たな創造を図ります。

## 町民一人当たりの予算の使い道(一般会計)

平成17年度予算を一人当たり換算すると

# 36万4,930円

(前年度金額 36万1,947円)

予算額を平成17年3月1日現在の幸田町の人口3万4,827人で割って算出しました(1円未満四捨五入)

|    |        |           |          |
|----|--------|-----------|----------|
| 1  | 民生費    | 7万6,204円  | (4.0%増)  |
| 2  | 土木費    | 5万8,141円  | (6.5%増)  |
| 3  | 教育費    | 5万5,587円  | (19.2%増) |
| 4  | 総務費    | 3万6,579円  | (3.6%増)  |
| 5  | 消防費    | 3万5,823円  | (30.0%増) |
| 6  | 公債費    | 3万5,070円  | (33.8%減) |
| 7  | 衛生費    | 2万9,487円  | (5.4%増)  |
| 8  | 農林水産業費 | 2万6,961円  | (3.7%減)  |
| 9  | 議会費    | 4,786円    | (0.2%減)  |
| 10 | 商工費    | 4,058円    | (7.9%減)  |
| 11 | 労働費    | 1,462円    | (57.4%増) |
| 12 | その他    | 772円      | (86.2%減) |
|    | 合計     | 36万4,930円 | (0.8%増)  |

社会教育

- ・生涯学習講座開設
- ・中央公民館改築設計
- ・青少年健全育成
- ・夏まつり凧揚げまつり支援
- ・ハッピーネス・ヒル・幸田
- ・文化、芸術発信機能の充実
- ・駐車場用地購入
- ・スポーツ振興
- ・ニュースポーツの普及
- ・スポーツ教室開催
- ・弓道場建設整備



ニュースポーツカーニバル

- 学校教育
- ・情報化教育推進
  - ・学校図書館活動の充実
  - ・少人数対応教育の推進
  - ・地域に根ざした学校づくり
  - ・教育相談活動の充実
  - ・深溝小学校舎増築、荻谷小学校舎地震補強・大規模改造

- ・幸田小、幸田中学校舎地震補強設計
- ・幸田中体育館改築設計
- ・荻谷小拡張用地購入

響き合う人と自然の環境づくり

自然的環境資源を生かしたふれあいのできる場づくり、安全で、清潔な、公害のない、創造的で質の高い生活環境整備に努めます。

治水対策

- ・防災ダム大井池地区整備
- ・不動ヶ池地域用水環境整備
- ・環境対策
- ・環境基本計画推進
- ・環境調査
- ・循環型社会の構築
- ・生ごみ堆肥化等支援
- ・合併浄化槽維持管理支援
- ・住宅用太陽光発電システム支援
- ・花いっぱい運動推進



花いっぱい運動

楽しみと信頼を築く行財政づくり

住民が積極的に行政に参加できる開かれたまちの実現を目指します。また、長期的な視点にたった行財政運営の確立と機能強化を図ります。

コミュニティ

- ・コミュニティ活動支援
- ・地区コミュニティホーム建設補助、用地購入

消防防災

- ・新消防庁舎竣工
- ・消防用地購入
- ・消防車両購入
- ・地域防災計画見直し
- ・自主防災組織育成
- ・防災備蓄品購入
- ・木造住宅耐震診断、耐震改修支援
- ・避難所実践防災研修の実施



防災訓練

- 交通・防犯
- ・安全教育の普及、推進
  - ・防犯パトロールの強化
  - ・防犯灯設置



防犯パトロール

- 行政改革の推進
- ・行政改革大綱に基づく事務改善

本格的な地方分権時代を迎え、本町の行財政運営は、多様な行政需要に係る経費の増加が見込まれるなど厳しい状況下にあります。諸施策の実施にあたりましては、町民の皆様との対話の中からいただいた貴重なご意見を可能な限り取り入れつつ、「住みよいまち 住みたくなるまち 幸田」の実現に向け努力してまいります。

問合せ 財政課財政係 内線314